

インタフェース仕様書

市町村編

【抜粋版】

令和3年4月

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
54	施設外支援 当月(日)	数値	2	就労移行支援において、当月の移行準備支援体制加算を行った日数を設定 就労継続支援において、当月の施設外支援を行った日数を設定	※7
55	施設外支援 累計 (日/180日)	数値	3	就労移行支援において、移行準備支援体制加算の累計日数を設定 就労継続支援において、施設外支援の累計日数を設定	※8
56	帰宅時支援加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	帰宅時支援加算のサービス提供回数の合計を設定	
57	帰宅時支援加算(回) (算定回数)	数値	2	帰宅時支援加算の算定回数の合計を設定	
58	朝食(回)	数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、朝食の合計回数を設定	
59	昼食(回)	数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、昼食の合計回数を設定	
60	夕食(回)	数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、夕食の合計回数を設定	
61	光熱水費(回)	数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、光熱水費を徴収する日数を設定	
62	各小計 食事(円)	数値	7	補足給付適用の有無が有りの場合に、単価と算定回数から食費の合計を計算し設定する	
63	各小計 光熱水費(円)	数値	7	補足給付適用の有無が有りの場合に、単価と算定回数から光熱水費の合計を計算し設定する1月単位の契約の場合は1月の額を設定する。	
64	実費合計額(円)	数値	8	補足給付適用の有無が有りの場合に、食費、光熱水費の小計を合計し設定する	
65	利用開始日(年月日)	コード値	8	利用開始日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
66	30日目(年月日)	コード値	8	30日目(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
67	当月算定日数(日)	コード値	2	入所時特別支援加算を算定した日数を設定	
68	入所中算定日(年月日)	コード値	8	入所中算定日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
69	退所日(年月日)	コード値	8	退所日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
70	退所後算定日(年月日)	コード値	8	退所後算定日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
71	利用開始日(年月日)	コード値	8	利用開始日(YYYYMMDD)を設定	※Y
72	30日目(年月日)	コード値	8	30日目(YYYYMMDD)を設定	※Y

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
143	通所施設移行支援加算	移行日(年月日)	コード値	8	設定しない	
144		算定日(年月日)	コード値	8	設定しない	
145	提供実績の合計3	緊急時支援加算(回)	数値	2	緊急時支援加算の回数の合計を設定	
146		支援計画会議実施加算(回)	数値	2	支援計画会議実施加算の回数の合計を設定	
147		定着支援連携促進加算(回)	数値	2	定着支援連携促進加算の回数の合計を設定	
148		移動介護緊急時支援加算(回)	数値	2	移動介護緊急時支援加算の回数の合計を設定	
149		日常生活支援情報提供加算(回)(サービス提供回数)	数値	2	日常生活支援情報提供加算のサービス提供回数の合計を設定	
150		日常生活支援情報提供加算(回)(算定回数)	数値	2	日常生活支援情報提供加算の算定回数の合計を設定	
151		地域居住支援体制強化推進加算(回)(サービス提供回数)	数値	2	地域居住支援体制強化推進加算のサービス提供回数の合計を設定	
152		地域居住支援体制強化推進加算(回)(算定回数)	数値	2	地域居住支援体制強化推進加算の算定回数の合計を設定	
153		地域協働加算(回)	数値	2	地域協働加算の回数の合計を設定	
154	支援レポート共有日(年月日)	コード値	8	支援レポートを作成し、関係者間で共有した日(YYYYMMDD)を設定	※Y	
155	入院開始日(年月日)	コード値	8	地域移行支援において、退院・退所月加算の入院開始日(YYYYMMDD)を設定	※Y	
156	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	※Y	
157	一次審査結果	コード値	1	一次審査結果を設定する	1:正常 2:警告 3:返戻 6:警告(重度)	

※1:「インタフェース仕様書 市町村編 I. 障害福祉サービス等 2. 3. 1(4)入力識別番号一覧」参照。

※2: 様式番号については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (4)様式と様式種別番号の対応」を参照。また、様式番号に対応する出力対象項目については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (5)入力必須項目と様式の対応表(基本情報レコード)」を参照。

※3: サービス提供年月が平成25年3月以前の場合、「初任者研修課程終了者等」は「1・2級ヘルパー等」と読み替えて使用する。

※4: サービス提供年月が平成 25 年 3 月以前の場合、「基礎研修課程終了者等」は「3 級ヘルパー等」と読み替えて使用する。

※5: サービス提供年月が平成 21 年 3 月以前は、移動介護の時間数(時間)を整数部 3 桁で設定する。

※6: サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前の場合、共同生活介護において、夜間支援体制加算の回数を設定する。共同生活援助において、夜間防災体制加算の回数を設定する。

サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降、平成 26 年 3 月以前は、共同生活介護において、夜間支援体制加算の算定回数を設定する。共同生活援助、宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算の算定回数を設定する。同一日に夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)と(Ⅱ)を算定する場合は、1 回とカウントする。

サービス提供年月が平成 26 年 4 月以降、平成 27 年 3 月以前は、共同生活援助において、夜間支援等体制加算の算定回数を設定する。宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算の算定回数を設定する。同一日に夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)と(Ⅱ)を算定する場合は、1 回とカウントする。

※7: サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前は、就労移行支援において、当月の施設外支援を行った日数を設定する。

サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降、令和 3 年 3 月以前は、就労移行支援において、当月の移行準備支援体制加算(Ⅰ)を行った日数を設定する。就労継続支援において、当月の施設外支援を行った日数を設定する。

※8: サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前は、就労移行支援において、累計の施設外支援の日数を設定する。

サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降、令和 3 年 3 月以前は、就労移行支援において、移行準備支援体制加算(Ⅰ)の累計日数を設定する。就労継続支援において、施設外支援の累計日数を設定する。

※9: サービス提供年月が平成 26 年 3 月以前は、共同生活介護の合計日数を設定する。

※10: サービス提供年月が平成 27 年 3 月以前は、居宅介護(身体介護)、行動援護において、初任者研修課程修了者等による実績時間数(時間)を整数部 3 桁+小数部 2 桁で設定する。

※11: サービス提供年月が平成 27 年 3 月以前は、居宅介護(身体介護)、行動援護において、基礎研修課程修了者等、減算対象ヘルパー等による実績時間数(時間)を整数部 3 桁+小数部 2 桁で設定する。

※12: サービス提供年月が令和 1 年 10 月以降は、同行援護(伴う)、または同行援護(伴ず)の場合、設定しない。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 1. 障害福祉サービス等 2. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	備考
24	家庭連携加算 (サービス提供時間数)	数値	4	実際に支援に要した時間数(時間)を設定(整数部 2桁+小数部2桁を設定、例:1.5時間→0150(また は150))	
25	家庭連携加算 (算定時間数)	数値	2	算定する時間数(時間)を設定	
26	自活訓練加算	コード値	1	加算を算定する場合1を設定	
27	短期滞在加算	コード値	1	加算を算定する場合1を設定	
28	訪問支援特別加算 (サービス提供時間数)	数値	4	実際にサービス提供した時間数(時間)を設定(整 数部2桁+小数部2桁を設定、例:1.5時間→0150 (または150))	
29	訪問支援特別加算 (算定時間数)	数値	2	算定する時間数(時間)を設定	
30	施設外支援	コード値	1	就労移行支援において、移行準備支援体制加算を 算定する場合、1を設定。就労継続支援において、 施設外支援を行った場合、1を設定	※12
31	退所時特別支援加算	コード値	1	退所時特別支援加算を行った場合、1を設定	
32	地域移行加算	コード値	1	入所中において、地域移行加算を算定する場合、1 を設定	※23
33	食事提供加算	コード値	1	加算対象となる低所得者に対して食事を提供した 場合1を設定	
34	入院・外泊時加算	コード値	1	入院・外泊時加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 入院・外泊時加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定	※13
35	提供形態	コード値	1	1:通所型 2:訪問型 3:訪問型(視覚)	※21
36	備考	漢字	100	備考欄に記載が必要な場合、設定	※5
37	サービス提供の状況	コード値	1	様式種別番号ごとに定められたサービス提供の状 況を表すコード1桁を設定	※8

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
38	夜間支援体制加算	コード値	1	<p>共同生活援助において、以下の内容を設定。 夜間支援等体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 夜間支援等体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 夜間支援等体制加算(Ⅲ)を算定する場合、3を設定 夜間支援等体制加算(Ⅰ)及び(Ⅳ)を算定する場合、4を設定 夜間支援等体制加算(Ⅰ)及び(Ⅴ)を算定する場合、5を設定 夜間支援等体制加算(Ⅰ)及び(Ⅵ)を算定する場合、6を設定</p> <p>宿泊型自立訓練において、以下の内容を設定。 夜間支援等体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 夜間支援等体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 夜間支援等体制加算(Ⅲ)を算定する場合、3を設定</p>	※14
39	入院時支援特別加算 (サービス提供回数)	コード値	1	入院時支援特別加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定(報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する)	
40	入院時支援特別加算 (算定回数)	コード値	1	入院時支援特別加算の報酬上算定できる回数を設定する	
41	帰宅時支援加算 (サービス提供回数)	コード値	1	帰宅時支援加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定(報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する)	
42	帰宅時支援加算 (算定回数)	コード値	1	帰宅時支援加算の報酬上算定できる回数を設定する	
43	自立生活支援加算	コード値	1	入居中において、自立生活支援を算定する場合、1を設定	※24

項番	項目名	属性 (※Z)	単 位 数	内 容	備 考
58	1時間(13時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
59	2時間(14時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
60	3時間(15時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
61	4時間(16時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
62	5時間(17時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
63	6時間(18時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
64	7時間(19時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
65	8時間(20時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
66	9時間(21時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
67	10時間(22時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
68	11時間(23時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
69	12時間(24時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
	重度訪問(様式3-2)				
70	緊急時対応加算	コード値	1	居宅介護、行動援護、重度訪問介護、同行援護において、緊急時対応加算を算定する場合、1を設定 重度包括において、緊急時対応加算(地域生活支援拠点等)を算定する場合、1を設定	
71	初回加算	コード値	1	初回加算を算定する場合、1を設定	
72	福祉専門職員等連携加算	コード値	1	福祉専門職員等連携加算を算定する場合、1を設定	
73	行動障害支援連携加算	コード値	1	行動障害支援連携加算を算定する場合、1を設定	
74	行動障害支援指導連携加算	コード値	1	行動障害支援指導連携加算を算定する場合、1を設定	
75	医療連携体制加算	コード値	1	重度包括(サービス内容が短期入所の場合)、短期入所において、以下の内容を設定。 医療連携体制加算(I)を算定する場合、1を設定 医療連携体制加算(II)を算定する場合、2を設定 医療連携体制加算(III)を算定する場合、3を設定 医療連携体制加算(IV)を算定する場合、4を設定 医療連携体制加算(V)を算定する場合、5を設定 医療連携体制加算(VI)を算定する場合、6を設定 医療連携体制加算(VII)を算定する場合、8を設定 重度包括(サービス内容が共同生活援助の場合)、共同生活援助、宿泊型自立訓練、自立訓練(生活訓練)、就労移行支援、就労継続支援において、以下の内容を設定。 医療連携体制加算(I)を算定する場合、1を設定 医療連携体制加算(II)を算定する場合、2を設定 医療連携体制加算(III)を算定する場合、3を設定 医療連携体制加算(IV)を算定する場合、4を設定 医療連携体制加算(VI)を算定する場合、6を設定	※25
76	緊急短期入所受入加算	コード値	1	緊急短期入所受入加算を算定する場合、1を設定	
77	単独型加算(一定の条件を満たす場合)	コード値	1	日中活動を利用した日(入所日及び退所日を除く)であって、短期入所事業所(単独型)による支援が18時間を超える場合、1を設定	
78	重度障害者支援加算(一定の条件を満たす場合)	コード値	1	強度行動障害を有する者に対し、強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)修了者が支援を行った場合、1を設定	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
79	事業所内相談支援加算	コード値	1	設定しない	
80	利用人数	数値	2	共同生活援助における受託居宅介護サービスの利用人数	
81	同行支援	コード値	1	重度訪問介護において、熟練ヘルパーが新任ヘルパーに同行してサービス提供を行った場合、1を設定 自立生活援助において、同行支援加算の対象となる支援を実施した場合、1を設定	
82	特別地域加算	コード値	1	特別地域加算の対象となる支援を実施した場合、1を設定	
83	低所得者利用加算	コード値	1	低所得者利用加算を算定する場合、1を設定	
84	体験利用支援加算	コード値	1	障害福祉サービスの体験利用支援加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 障害福祉サービスの体験利用支援加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定	
85	定員超過特例加算	コード値	1	該当受給者の緊急受入により利用定員を超過し、定員超過特例加算を算定する場合、1を設定 同一日、同一事業所内の他の利用者の緊急受入により、定員超過特例加算を算定する場合、2を設定	
86	通勤訓練加算	コード値	1	通勤訓練加算を算定する場合、1を設定	
87	体験宿泊支援加算	コード値	1	体験宿泊支援加算を算定する場合、1を設定	
88	住居外利用	コード値	1	共同生活援助における日中サービス支援型の事業所において、該当受給者が日中を当該共同生活住居以外で過ごした場合、1を設定	
89	緊急時支援加算	コード値	1	重度包括において、緊急時支援加算(Ⅰ)(地域生活支援拠点等)を算定する場合、1を設定 自立生活援助において、以下の内容を設定。 緊急時支援加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 緊急時支援加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定	
90	支援計画会議実施加算	コード値	1	支援計画会議実施加算を算定する場合、1を設定	
91	定着支援連携促進加算	コード値	1	定着支援連携促進加算を算定する場合、1を設定	
92	移動介護緊急時支援加算	コード値	1	移動介護緊急時支援加算を算定する場合、1を設定	
93	日常生活支援情報提供加算(サービス提供回数)	コード値	1	日常生活支援情報提供加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定 報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定	
94	日常生活支援情報提供加算(算定回数)	コード値	1	日常生活支援情報提供加算の報酬上算定できる回数を設定	
95	地域居住支援体制強化推進加算(サービス提供回数)	コード値	1	地域居住支援体制強化推進加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定 報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定	
96	地域居住支援体制強化推進加算(算定回数)	コード値	1	地域居住支援体制強化推進加算の報酬上算定できる回数を設定	
97	地域協働加算	コード値	1	地域協働加算を算定する場合、1を設定	
98	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	※Y

- ※12: サービス提供年月が平成24年3月以前は、就労移行支援において、施設外支援を行った場合、1を設定する。
サービス提供年月が平成24年4月以降、令和3年3月以前は、就労移行支援において、移行準備支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。移行準備支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。就労継続支援において、施設外支援を行った場合、1を設定する。
- ※13: サービス提供年月が平成24年3月以前は、加算を算定する場合、1を設定する。
- ※14: サービス提供年月が平成24年3月以前は、共同生活介護において、夜間支援体制加算を算定する場合、1を設定する。共同生活援助において、夜間防災体制加算を算定する場合、1を設定する。
サービス提供年月が平成24年4月以降、平成26年3月以前は、共同生活介護において、夜間支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。夜間支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。共同生活援助、宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)の両方を算定する場合、3を設定する。
サービス提供年月が平成26年4月以降、平成27年3月以前は、共同生活援助において、夜間支援等体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。夜間支援等体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。夜間支援等体制加算(Ⅲ)を算定する場合、3を設定する。宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)の両方を算定する場合、3を設定する。
サービス提供年月が平成27年4月以降、令和3年3月以前は、共同生活援助、宿泊型自立訓練において、夜間支援等体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定する。夜間支援等体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定する。夜間支援等体制加算(Ⅲ)を算定する場合、3を設定する。
- ※15: サービス提供年月が平成26年3月以前は、共同生活介護、共同生活援助、宿泊型自立訓練において、日中支援加算の算定要件を満たす支援を行った場合、1を設定する。報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する。
- ※16: サービス提供年月が平成26年3月以前は、共同生活介護、共同生活援助、宿泊型自立訓練において、日中支援加算の報酬上算定できる回数を設定する。
- ※17: サービス提供年月が平成24年3月以前は、施設入所支援において、土日等日中支援加算の算定日に1を設定する。
- ※18: サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、「共同生活援助」は「共同生活介護」と読み替えて使用する。
- ※19: 行動援護(21:初任者等、22:減算)については、サービス提供年月が平成27年4月以降使用しない。
- ※20: 同行援護(15:初任者等(通訳)、16:基礎等(通訳)、17:通訳)については、サービス提供年月が平成30年4月以降使用する。
- ※21: 自立訓練(生活訓練)において、「3:訪問型(視覚)」については、サービス提供年月が平成30年4月以降使用する。

※22: サービス提供年月が平成 30 年 4 月以降、重度包括のサービス種別が短期入所、または共同生活援助の場合、設定しない。

※23: サービス提供年月が平成 30 年 3 月以前は、地域移行加算を行った場合、1 を設定する。

※24: サービス提供年月が平成 30 年 3 月以前は、自立生活支援加算を算定する場合、1 を設定する。

※25: サービス提供年月が令和 3 年 3 月以前は、短期入所において、医療連携体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1 を設定する。医療連携体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2 を設定する。医療連携体制加算(Ⅳ)を算定する場合、4 を設定する。医療連携体制加算(Ⅵ)を算定する場合、6 を設定する。医療連携体制加算(Ⅶ)を算定する場合、7 を設定する。

重度包括(サービス内容が短期入所の場合)において、以下の内容を設定する。医療連携体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1 を設定する。医療連携体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2 を設定する。医療連携体制加算(Ⅳ)を算定する場合、4 を設定する。医療連携体制加算(Ⅴ)を算定する場合、5 を設定する。医療連携体制加算(Ⅵ)を算定する場合、6 を設定する。

重度包括(サービス内容が共同生活援助の場合)、共同生活援助、宿泊型自立訓練、自立訓練(生活訓練)、就労移行支援、就労継続支援において、以下の内容を設定する。医療連携体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1 を設定する。医療連携体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2 を設定する。医療連携体制加算(Ⅳ)を算定する場合、4 を設定する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅰ. 障害福祉サービス等 2. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

項番	項目名		属性 (※2)	バイト 数	内容	出力対象項目 (※1)		備考
						K122	K221	
32	利用 日数 管理 票	対象期間 (開始)	コード値	6	設定しない			
33		対象期間 (終了)	コード値	6	設定しない			
34		当月の 利用日数	数値	2	設定しない			
35		原則日数の 総和	数値	3	設定しない			
36	受付年月		コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	◎	※Y
37	一次審査結果		コード値	1	一次審査結果を設定する	◎	◎	1:正常 2:警告 3:返戻 4:過誤 5:過誤の取下 6:警告(重度)

※1:出力対象項目 ◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:「インタフェース仕様書 市町村編 II. 障害児支援2. 3. 1(4)入力識別番号一覧」参照。

※3:【サービス提供年月が平成25年4月以降の場合】

- 1: 2および7以外の情報は1を設定する。
- 2: 単位数単価が10円以外の地域に所在する事業所において、下記障害児支援サービスを行った場合、同一サービス種類において単位数単価を分けて集計する必要があるため下記サービスを集計欄分類番号=2で集計する。
 - (1) 児童発達支援
 - ① 人工内耳装用児支援加算
 - (2) 医療型障害児入所支援
 - ① 重度障害児支援加算
 - ② 重度重複障害児加算
 - ③ 強度行動障害児特別支援加算(サービス提供年月が令和3年4月以降の場合)
 - (3) 障害児入所支援
 - ① 重度障害児支援加算
 - ② 重度重複障害児加算
 - ③ 強度行動障害児特別支援加算
 - ④ 自活訓練加算
- 7: 単位数単価が10円以外の地域に所在する事業所において、1人の障害児に対し下記のような形態で障害児支援サービスを行った場合、同一サービス種類において単位数単価を分けて集計する必要があるため集計欄分類番号=7で集計する。
 - (1) 児童発達支援
 - ① 児童発達支援センターにおいて、主として重症心身障害児以外を受け入れる事業所と重症心身障害児を受け入れる事業所の両方でサービスを提供した場合

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
145	提供実績の合計3	緊急時支援加算(回)	数値	2	設定しない	
146		支援計画会議実施加算(回)	数値	2	設定しない	
147		定着支援連携促進加算(回)	数値	2	設定しない	
148		移動介護緊急時支援加算(回)	数値	2	設定しない	
149		日常生活支援情報提供加算(回)(サービス提供回数)	数値	2	設定しない	
150		日常生活支援情報提供加算(回)(算定回数)	数値	2	設定しない	
151		地域居住支援体制強化推進加算(回)(サービス提供回数)	数値	2	設定しない	
152		地域居住支援体制強化推進加算(回)(算定回数)	数値	2	設定しない	
153		地域協働加算(回)	数値	2	設定しない	
154	支援レポート共有日(年月日)	コード値	8	設定しない		
155	入院開始日(年月日)	コード値	8	設定しない		
156	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	※Y	
157	一次審査結果	コード値	1	一次審査結果を設定する	1:正常 2:警告 3:返戻 6:警告(重度)	

※1:「インタフェース仕様書 市町村編 II. 障害児支援2. 3. 1(4)入力識別番号一覧」参照。

※2: 様式番号については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (4)様式と様式種別番号の対応」を参照。また、様式番号に対応する出力対象項目については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (5) 入力必須項目と様式の対応表(基本情報レコード)」を参照。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 II. 障害児支援 2. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	備考	
58	重度訪問 (様式3-2)	1時間(13時間)	コード値	1	設定しない	
59		2時間(14時間)	コード値	1	設定しない	
60		3時間(15時間)	コード値	1	設定しない	
61		4時間(16時間)	コード値	1	設定しない	
62		5時間(17時間)	コード値	1	設定しない	
63		6時間(18時間)	コード値	1	設定しない	
64		7時間(19時間)	コード値	1	設定しない	
65		8時間(20時間)	コード値	1	設定しない	
66		9時間(21時間)	コード値	1	設定しない	
67		10時間(22時間)	コード値	1	設定しない	
68		11時間(23時間)	コード値	1	設定しない	
69		12時間(24時間)	コード値	1	設定しない	
70	緊急時対応加算	コード値	1	設定しない		
71	初回加算	コード値	1	初回加算を算定する場合、1を設定		
72	福祉専門職員等連携加算	コード値	1	設定しない		
73	行動障害支援連携加算	コード値	1	設定しない		
74	行動障害支援指導連携加算	コード値	1	設定しない		
75	医療連携体制加算	コード値	1	医療連携体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 医療連携体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 医療連携体制加算(Ⅲ)を算定する場合、3を設定 医療連携体制加算(Ⅳ)を算定する場合、4を設定 医療連携体制加算(Ⅴ)を算定する場合、5を設定 医療連携体制加算(Ⅵ)を算定する場合、6を設定 医療連携体制加算(Ⅶ)を算定する場合、7を設定	※3	
76	緊急短期入所受入加算	コード値	1	設定しない		
77	単独型加算(一定の条件を満たす場合)	コード値	1	設定しない		
78	重度障害者支援加算(一定の条件を満たす場合)	コード値	1	設定しない		
79	事業所内相談支援加算	コード値	1	事業所内相談支援を行った場合、1を設定		
80	利用人数	数値	2	設定しない		
81	同行支援	コード値	1	設定しない		
82	特別地域加算	コード値	1	設定しない		
83	低所得者利用加算	コード値	1	設定しない		
84	体験利用支援加算	コード値	1	設定しない		
85	定員超過特例加算	コード値	1	設定しない		
86	通勤訓練加算	コード値	1	設定しない		
87	体験宿泊支援加算	コード値	1	設定しない		
88	住居外利用	コード値	1	設定しない		
89	緊急時支援加算	コード値	1	設定しない。		
90	支援計画会議実施加算	コード値	1	設定しない。		
91	定着支援連携促進加算	コード値	1	設定しない。		
92	移動介護緊急時支援加算	コード値	1	設定しない。		
93	日常生活支援情報提供加算(サービス提供回数)	コード値	1	設定しない。		
94	日常生活支援情報提供加算(算定回数)	コード値	1	設定しない。		
95	地域居住支援体制強化推進加算(サービス提供回数)	コード値	1	設定しない。		

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
96	地域居住支援体制強化推進加算 (算定回数)	コード値	1	設定しない。	
97	地域協働加算	コード値	1	設定しない。	
98	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	※Y
99	一次審査結果	コード値	1	一次審査結果を設定する	1:正常 2:警告 3:返戻 6:警告 (重度)

※1:「インタフェース仕様書 市町村編 II. 障害児支援2. 3. 1(4)入力識別番号一覧」参照。

※2:様式番号については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (4)様式と様式種別番号の対応」を参照。また、様式番号に対する出力対象項目については「インタフェース仕様書 サービス事業所編 1. 2. 3. 6 サービス提供実績記録票情報 (6)入力必須項目と様式の対応表(明細情報レコード)」を参照。

※3:サービス提供年月が令和3年3月以前は、医療連携体制加算(I)を算定する場合、1を設定する。医療連携体制加算(II)を算定する場合、2を設定する。医療連携体制加算(IV)を算定する場合、4を設定する。医療連携体制加算(V)を算定する場合、5を設定する。医療連携体制加算(VI)を算定する場合、6を設定する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 II. 障害児支援 2. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

3. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各交換情報のインタフェースについて記載する。

なお、高額障害児入所給付費に関するインタフェース項目は、インタフェース仕様書都道府県編を参照。

3. 3. 1 高額障害福祉サービス等給付費支給処理情報（入力情報）

(1) 高額障害福祉サービス費給付判定結果情報（FC11）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号を設定する	◎	※C	
3	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
4	サービス提供年月	コード値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	◎	※Y	
5	受付年月日	コード値	8	市町村が受給者からの申請を受け付けた年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
6	決定年月日	コード値	8	市町村が支給または不支給を決定した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
7	本人支払額	数値	8	受給者が支払った金額を設定する	◎		
8	支給区分コード	コード値	1	支給区分コードを設定する	◎	1:支給 2:不支給	
9	支給金額	数値	8	受給者に支給する金額を設定する	○	※2	
10	不支給理由	漢字	160	不支給の場合の理由を設定する	○	※3	
11	口座払	金融機関 コード	コード値	4	口座払の金融機関コードを設定する	○	※4 ※C
12		金融機関 支店コード	コード値	3	口座払の金融機関支店コードを設定する		※4 ※C
13		口座種目	コード値	1	口座払の口座種目を設定する		※4 ※C
14		口座番号	コード値	7	口座払の口座番号を設定する		※4 ※C
15		口座名義人 (カナ)	英数	40	口座払の口座名義人(カナ)を設定する		半角カタカナ
16	再計算依頼区分	コード値	1	国保連合会に再計算を依頼するかどうかの区分コードを設定する	◎	1:依頼なし 2:再計算依頼	

(2) 高額障害福祉サービス等給付費給付判定結果情報（施行令第四十三条の五第六項）（F051）

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号を設定する	◎	※C	
3	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
4	サービス提供年月	コード値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	◎	※2 ※Y	
5	受付年月日	コード値	8	市町村が受給者からの申請を受け付けた年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
6	決定年月日	コード値	8	市町村が支給または不支給を決定した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
7	本人支払額	数値	8	受給者が支払った障害福祉相当介護保険サービスに係る金額を設定する	◎	※3	
8	支給区分コード	コード値	1	支給区分コードを設定する	◎	1:支給 2:不支給	
9	支給金額	数値	8	受給者に支給する金額を設定する	○	※4	
10	不支給理由	漢字	160	不支給の場合の理由を設定する	○	※5	
11	口座払	金融機関 コード	コード値	4	口座払の金融機関コードを設定する	○	※6 ※C
12		金融機関 支店コード	コード値	3	口座払の金融機関支店コードを設定する		※6 ※C
13		口座種目	コード値	1	口座払の口座種目を設定する		※6 ※C
14		口座番号	コード値	7	口座払の口座番号を設定する		※6 ※C
15		口座名義人 (カナ)	英数	40	口座払の口座名義人(カナ)を設定する		半角カタカナ
16	再計算依頼区分	コード値	1	国保連合会に再計算を依頼するかどうかの区分コードを設定する	◎	1:依頼なし 2:再計算依頼	

3. 3. 3 高額障害児給付費支給処理情報（入力情報）

（1）高額障害児給付費給付判定結果情報（CC11）

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須 入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	証記載都道府県等 番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号を設定 する	◎	※C	
3	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
4	サービス提供年月	コード値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM)) を設定する	◎	※Y	
5	受付年月日	コード値	8	市町村が受給者からの申請を受け付けた 年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定 する	◎	※Y	
6	決定年月日	コード値	8	市町村が支給または不支給を決定した年 月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定す る	◎	※Y	
7	本人支払額	数値	8	受給者が支払った金額を設定する	◎		
8	支給区分コード	コード値	1	支給区分コードを設定する	◎	1:支給 2:不支給	
9	支給金額	数値	8	受給者に支給する金額を設定する	○	※2	
10	不支給理由	漢字	160	不支給の場合の理由を設定する	○	※3	
11	口座 払	金融機関コード	コード値	4	口座払の金融機関コードを設定する	○	※4 ※C
12		金融機関支店 コード	コード値	3	口座払の金融機関支店コードを設定する		※4 ※C
13		口座種目	コード値	1	口座払の口座種目を設定する		※4 ※C
14		口座番号	コード値	7	口座払の口座番号を設定する		※4 ※C
15		口座名義人(カ ナ)	英数	40	口座払の口座名義人(カナ)を設定する		半角カタカナ
16	再計算依頼区分	コード値	1	国保連合会に再計算を依頼するかどうか の区分コードを設定する	◎	1:依頼なし 2:再計算依頼	

③ 明細情報レコード（複数レコード）

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	入力識別番号	英数	4	入力元の交換情報識別番号を設定する	◎	※2
3	レコード種別コード	コード値	2	03を設定する(明細情報レコード)	◎	
4	整理番号	コード値	10	整理番号を設定する	◎	※3
5	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	◎	※Y
6	市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェックデジット1桁含む)	◎	※C
7	事業所番号	英数	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C
8	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
9	サービスコード	英数	6	サービスコード6桁	◎	※C
10	単位数	数値	6	サービスコードごとの単位数	◎	※4
11	回数	数値	3	サービスコードごとの回数	◎	
12	サービス単位数	数値	9	サービスコードごとの算定額	◎	※4
13	摘要	漢字	100	サービスコードごとの摘要	○	
14	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y
15	審査結果	コード値	1	審査結果を設定する	○	1:正常 2:警告 3:返戻 4:過誤 5:過誤の 取下 6:警告 (重度)

※1:必須入力 ◎:必須、○:請求内容により必須、△:任意設定、空白:不要

なお、障害福祉サービス費国保連合会保有給付実績情報(G131)の場合は、出力対象項目と読替え、次の内容とする。

◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 3. 1(1) 入力識別番号一覧」参照。

※3:整理番号は、市町村内で一意となるように設定する。

※4:マイナスの単位数となるサービスコードを設定する場合は、単位数の左側に半角のマイナス(“-”)を付加する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

⑥ 高額費支給レコード

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	入力識別番号	英数	4	入力元の交換情報識別番号を設定する	◎	※2
3	レコード種別コード	コード値	2	06を設定する(高額費支給レコード)	◎	
4	給付実績情報 作成区分コード	コード値	1	給付実績情報の作成区分を出力	◎	1:新規 2:修正 3:取消
5	給付実績区分コード	コード値	1	給付実績の区分コードを設定する	◎	1:現物 2:償還
6	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y
7	市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェ ックゲジット1桁含む)	◎	※C
8	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番 号	◎	※C
9	受付年月日	コード値	8	受給者からの申請を受け付けた年月日 (西暦年月 YYYYMMDDを設定する)	◎	※Y
10	決定年月日	コード値	8	市町村が支給を決定した年月日(西暦 年月 YYYYMMDDを設定する)	◎	※Y
11	利用者負担額	数値	8	受給者が支払った金額を設定する	◎	※3 ※4
12	支給額	数値	8	受給者に支払った金額を設定する	◎	※4
13	受付年月	コード値	6	高額障害福祉サービス費給付判定結果 情報、または高額障害福祉サービス等 給付費給付判定結果情報(施行令第四 十三条の五第六項)のコントロールレ コードの処理対象年月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y

※1: 必須入力(入力識別番号毎) ◎: 必須、○: 請求内容により必須、△: 任意設定、空白: 不要

なお、障害福祉サービス費国保連合会保有給付実績情報(G131)の場合は、出力対象項目と
読替え、次の内容とする。

◎: 出力対象項目、○: 請求内容により出力対象となる項目

△: 事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白: 出力対象外項目

※2: 「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 3. 1(1)入力識別番号一覧」参照。

※3: 高額障害福祉サービス等給付費情報(施行令第四十三条の五第六項)(FC51)の場合は、受給者が
支払った障害福祉相当介護保険サービスに係る金額を設定する。

なお、障害福祉相当介護保険サービスは、訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、地域密着型
通所介護、小規模多機能型居宅介護(介護予防サービスは含まれない)。

※4: 生活保護受給者等に対する生活保護制度における介護扶助等に係る金額は含めない。

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※2:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換処理 1. 3. 2(1)入力識別番号一覧」参照。

※3: 整理番号は、市町村内で一意となるように設定する。

※4: サービス提供年月が平成 27 年 4 月以降、欠席時対応加算のみの場合、0 を設定する。

※B: 交換情報識別番号は「1. 2 インタフェース一覧」を参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

③ 明細情報レコード (複数レコード)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須 入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	入力識別番号	英数	4	入力元の交換情報識別番号を設定する	◎	※2
3	レコード種別コード	コード値	2	03 を設定する(明細情報レコード)	◎	
4	整理番号	コード値	10	整理番号を設定する	◎	※3
5	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y
6	都道府県等番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チエ ククレジット1桁含む)	◎	※C
7	事業所番号	英数	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C
8	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
9	サービスコード	英数	6	サービスコード6桁	◎	※C
10	単位数	数値	6	サービスコードごとの単位数	◎	※4
11	回数	数値	3	サービスコードごとの回数	◎	
12	サービス単位数	数値	9	サービスコードごとの算定額	◎	※4
13	摘要	漢字	100	サービスコードごとの摘要	○	
14	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月 YYYYMM)を設 定する	◎	※Y
15	審査結果	コード値	1	審査結果を設定する	○	1:正常 2:警告 3:返戻 4:過誤 5:過誤の 取下 6:警告(重 度)

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: 請求内容により必須、△: 任意設定、空白: 不要

なお、障害児給付費国保連合会保有給付実績情報(D131)の場合は、出力対象項目と
読替え、次の内容とする。

◎: 出力対象項目、○: 請求内容により出力対象となる項目

△: 事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白: 出力対象外項目

※2:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換処理 1. 3. 2(1)入力識別番号一覧」参照。

※3: 整理番号は、市町村内で一意となるように設定する。

※4: マイナスの単位数となるサービスコードを設定する場合は、単位数の左側に半角のマイナス(“-”)を付加する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

⑥ 高額費支給レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須 入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	入力識別番号	英数	4	入力元の交換情報識別番号を設定する	◎	※2
3	レコード種別コード	コード値	2	06を設定する(高額費支給レコード)	◎	
4	給付実績情報作成区分 コード	コード値	1	給付実績情報の作成区分を出力	◎	1:新規 2:修正 3:取消
5	給付実績区分コード	コード値	1	給付実績の区分コードを設定する	◎	1:現物 2:償還
6	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y
7	都道府県等番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チ ェックデジット1桁含む)	◎	※C
8	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証 番号	◎	※C
9	受付年月日	コード値	8	受給者からの申請を受け付けた年月 日(西暦年月 YYYYMMDD を設定す る)	◎	※Y
10	決定年月日	コード値	8	市町村が支給を決定した年月日(西暦 年月日 YYYYMMDD を設定する)	◎	※Y
11	利用者負担額	数値	8	受給者が支払った金額を設定する	◎	
12	支給額	数値	8	受給者に支払った金額を設定する	◎	
13	受付年月	コード値	6	高額障害児給付費給付判定結果情報 のコントロールレコードの処理対象年 月(西暦年月 YYYYMM)を設定する	◎	※Y

※1:必須入力(入力識別番号毎) ◎:必須、○:請求内容により必須、△:任意設定、空白:不要
 なお、障害児給付費国保連合会保有給付実績情報(D131)の場合は、出力対象項目と
 読替え、次の内容とする。

◎:出力対象項目、○:請求内容により出力対象となる項目

△:事業所の設定状況により出力対象となる項目、空白:出力対象外項目

※2:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換処理 1. 3. 2(1)入力識別番号一覧」参照。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 IV. 給付実績交換業務 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。